

各 位

不動産投資信託証券発行者名  
東京都中央区銀座六丁目 2 番 1 号  
DAオフィス投資法人  
代表者名 執行役員 西垣 佳機  
(コード番号：8976)

資産運用会社名  
大和リアル・エステート・アセット・マネジメント株式会社  
代表者名 代表取締役社長 西垣 佳機  
問合せ先 取締役財務部長 植田 陽二  
TEL. 03-6215-9649

テナントの異動に関するお知らせ

DAオフィス投資法人は、平成 21 年 8 月 27 日付けで公表した有価証券報告書の「賃貸面積上位 10 テナントに関する情報」に記載いたしましたテナント（以下「本件テナント」といいます。）との間で、増床に伴う面積変更覚書（以下「本覚書」といいます。）を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. テナントの概要

①	テナント名	ユーシーシー上島珈琲株式会社
②	入居物件名	ダヴィンチ御成門（賃貸可能面積：11,615.40㎡）
③	本件テナントの増床した賃貸面積	1,551.27㎡（本件テナントの既存の契約面積との合計は5,832.23㎡であります）
④	本投資法人の全保有物件の賃貸可能面積	171,956.76㎡（※1）
⑤	本覚書が全賃貸可能面積に占める割合(③/④)	0.90%（既存の契約面積との合計が全賃貸可能面積に占める割合は3.39%であります）（※2）
⑥	本覚書締結日	平成 22 年 2 月 5 日

（※1）. 平成 21 年 11 月 30 日現在の面積です。

（※2）. 上位 10 テナントの変動については参考資料のとおりになります。

2. 運用状況の見通し

本覚書締結による平成 22 年 5 月期（第 9 期）及び平成 22 年 11 月期（第 10 期）への影響は、その他の運用資産を含めたポートフォリオ全体の運用状況を考慮のうえ、改めてお知らせします。

本覚書締結により当該物件の稼働率は、平成 21 年 11 月期（第 8 期）末の 86.6%から平成 22 年 5 月期（第 9 期）末には、100.0%に回復する見込みです。本投資法人は、他の保有物件においても、更なる稼働率回復を目指してまいります。

以上

(参考資料)

(1) 2010年2月8日時点の上位10テナント

エンドテナント名	物件名	賃貸面積 (㎡)
非開示 (※3)	秀和月島ビル	6,379.88
ユーシーシー上島珈琲株式会社	ダヴィンチ御成門	5,832.23
EMC ジャパン株式会社	新宿マインズタワー	4,980.78
積水ハウス株式会社	新宿マインズタワー	4,498.57
三井住友建設株式会社 (※4)	ダヴィンチ日本橋本町	4,391.52
非開示 (※3)	新宿マインズタワー	4,114.50
サンウェーブ工業株式会社	ダヴィンチ猿楽町	3,657.43
トレンドマイクロ株式会社	新宿マインズタワー	3,340.49
株式会社ジェイアール東日本建築設計事務所	新宿マインズタワー	2,892.71
株式会社ビジネスポートシステムズ	BPS スクエア	2,852.97

(2) 2009年11月30日時点の上位10テナント

エンドテナント名	物件名	賃貸面積 (㎡)
非開示 (※3) (※5)	新宿マインズタワー	10,989.99
非開示 (※3)	秀和月島ビル	6,379.88
EMC ジャパン株式会社	新宿マインズタワー	4,980.78
積水ハウス株式会社	新宿マインズタワー	4,498.57
三井住友建設株式会社 (※4)	ダヴィンチ日本橋本町	4,391.52
ユーシーシー上島珈琲株式会社	ダヴィンチ御成門	4,280.96
非開示 (※3)	新宿マインズタワー	4,114.50
サンウェーブ工業株式会社	ダヴィンチ猿楽町	3,657.43
トレンドマイクロ株式会社	新宿マインズタワー	3,340.49
株式会社ジェイアール東日本建築設計事務所	新宿マインズタワー	2,892.71

「新宿マインズタワー」に入居するテナントについては、本投資法人が保有する持分（持分割合7分の6）に相当する賃貸面積を記載しています。

(※3) 当該テナント名を開示することについて、承諾を得られておりませんので記載しておりません。

(※4) 当該テナントは、平成22年4月30日付で解約予定となっております。

(※5) 当該テナントは、平成22年1月31日付で解約いたしました。

\* 本資料の配布先：兜クラブ、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会

\* 本投資法人のホームページアドレス：<http://www.da-office.co.jp>